

からこんにちは！

小中学校

為末さんの陸上教室

9月20日（金）に、元陸上選手ためすだいの為末さんをお招きして、陸上教室を開催しました。



▲ 為末さん（前から2列目中央）と一緒に写真を撮りました

100メートル走のスタート時の重心移動や、姿勢などを中心に指導していただきました。参加した小学校5年生から中学校3年生までが、楽しく体を動かすことができました。また、現役時代の食事や睡眠の仕方についても教えていただくことができ、大変貴重な時間となりました。



▲ 走る楽しさを伝える為末さん

小学校

江府町・西ノ島町交歓臨海学校

交流の1日目は、西ノ島の魅力を感じてもらうために、西ノ島のプレゼンテーションをした後、レクリエーションを行い、なごやかな雰囲気での交流会がスタートしま

した。2日目は、海洋スポーツの体験を通して楽しい雰囲気の中、交流を深めました。西ノ島の魅力を発信し、江府町の児童と共に活動を楽しむことができました。最後には「また来たい、また会いたい」といった言葉が飛び交い、子ども達は達成感や充実感をもつことができましたと思います。



▲ 西ノ島町の夏の海を存分に楽しんだ海洋スポーツ体験

児童の感想

5年 中浜 百花

江府町の人たちには直接会ったことはなかったけど、今回優しく仲良くしてくれてうれしかったです。発表のスライドを最後まで聞いてくれたり、クイズに答えてくれたり、感想まで言ってくれてよかったです。海洋スポーツを教えてあげることもできました。冬はスキーを教えてもらう予定です。その時もたくさん話しかけて、夏の江府町交流ではあまり仲良くなれなかった人たちとも友達になれたらうれしいなと思いました。



▲ 次回は冬の江府町で再会予定



西ノ島小中学校

中学校

隠岐中学校弁論大会

9月5日(木)に、隠岐島文化会館にて隠岐中学校弁論大会が行われ、2年の杉山莉菜さんと山根一夏さんが学校代表として参加しました。

2人とも夏休みから推敲や練習を重ね、表現力を高めてきました。本番は、それまでで一番の西ノ島中学校代表にふさわしい堂々とした発表でした。弁士の2人には、今回の経験を今後の活動にもつなげ、何事にも一生懸命取り組んでほしいと思います。

なお、審査の結果、山根一夏さんが各校代表14名中5名の優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。



▲会場でピース

参加した生徒の感想

2年 杉山 莉菜

私は弁論大会の西ノ島の代表として選ばれて、自分の考えをたくさんの方の前で発表できてとても良い経験ができました。隠岐弁論大会の代表に選ばれて夏休み初めから発表までの間、弁論文を聞いてくれる人に自分の考えが伝わりやすいように改善したり、声の大きさ、強弱などを工夫したりとすごく大変だったけど、自分の考えを自分の言葉で発表することの良さを知ることができました。この経験を日常生活にも生かしていきたいです。

2年 山根 一夏

たくさんの方が見ている前での発表でとても緊張しました。自分の言いたいことは何なのか、より分かりやすく伝えるにはどうしたらいいのかを考え、論旨や論調などを細かく変えていきました。本番では夏休みから頑張ってきた成果が発揮できて嬉しかったです。自分の意見を大勢の方の前で伝えるという経験が自信になりました。また、他校の中学生の発表も聞くことができ、貴重な体験になりました。

ふるさと演劇発表会

9月14日(土)に、ノアホールにおいてふるさと演劇発表会を行いました。今年度の演劇は「海に生きる」と「愛は海を越えて」の2演目でした。

演劇を通して、生徒たちはふるさと西ノ島の伝統文化の素晴らしさを再認識したり、歴史について学んだりすることができました。また、演劇として発表することで西ノ島のおよび地域の方にも発信することができました。来場者の方からは、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。



▲「海に生きる」では漁業振興に生涯を尽くした先人の偉業を熱演

葉をいただきました。ご来場くださった皆様、ありがとうございます。



▲「愛は海を越えて」では日露戦争で犠牲となったロシア兵遺体漂着の出来事を熱演



▲「愛は海を越えて」のワンシーン